

令和2年3月23日

武蔵エンジニアリング株式会社
国立大学法人電気通信大学

武蔵エンジニアリングと電気通信大学が ネーミングライツを開始

武蔵エンジニアリング株式会社（東京都三鷹市、生島和正社長 以下「武蔵エンジニアリング」）と国立大学法人電気通信大学（東京都調布市、福田喬学長 以下「電気通信大学」）は、大学施設へのネーミングライツ（施設命名権）取得に関する「国立大学法人電気通信大学ネーミングライツに関する協定書」を令和2年3月5日に締結し、3月19日にオープニングセレモニーを行いました。

電気通信大学では、教育・研究環境の向上を図るための財源獲得を目的に、ネーミングライツに関する基本方針を令和元年12月に制定し、ネーミングライツ・パートナーの公募を開始いたしました。同方針は、ネーミングライツの対象施設を特定しての公募ではなく、応募者の希望により施設・区画等と協定期間（3～5年）を選択できる点が特徴です。

武蔵エンジニアリングは、これまで電気通信大学と共同研究等による産学連携を行ってまいりましたが、今後も電気通信大学との様々なコラボレーションを進める方針で、教職員並びに学生への社名浸透を図るためネーミングライツの取得を検討し、1年次から多くの講義が行われるB棟のB101およびB102講義室（各室定員約140名）を選定、それぞれ「武蔵エンジニアリング株式会社講義室B101」「武蔵エンジニアリング株式会社講義室B102」との別称案により、令和2年4月から5年間の協定期間で応募いたしました。電気通信大学では学内審査を実施し、ネーミングライツ・パートナーに同社を選定いたしました。

テープカットは、生島社長及び福田学長らの手によって行われ、講義室前に取り付けられた別称プレートと同社の企業紹介パネルを披露いたしました。



テープカット



生島社長挨拶



講義室別称プレート



武蔵エンジニアリング企業紹介パネル

【武蔵エンジニアリング株式会社 概要】

代表取締役社長 生島 和正
 設立 昭和 53 年 9 月
 資本金 80,000,000 円
 従業員数 750 名
 事業内容 最先端ディスペンステクノロジーの研究開発、ディスペンサ
 （液体精密定量吐出装置）および自動化・省力化塗布装置の
 開発・製造・販売

【国立大学法人電気通信大学 概要】

学長 福田 喬
 設立 大正 7 年 12 月
 学生数 4,821 名
 学部・大学院 情報理工学域（学部）、大学院情報理工学研究科

【本件に関するお問い合わせ先】

武蔵エンジニアリング株式会社 ホームページ WEB サイトからの問い合わせ
お問い合わせ窓口（お問い合わせ総合）をご利用ください。

URL:<http://www.musashi-engineering.co.jp>

国立大学法人電気通信大学 総務企画課 広報・基金・卒業生室 広報係

電話：042-443-5019 e-mail：kouhou-k@office.uec.ac.jp